

2023年7月19日

課題名：ワルファリンとリファンピシン併用による抗凝固能への影響

◆研究の目的と概要◆

当院では、ワルファリン（ワーファリン錠[®]）とリファンピシン（リファジンカプセル[®]）を併用した場合の抗凝固能への影響を調べることによって、適切な投与量などの調整方法を明らかにし、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010年4月から、2023年6月までの間に、ワルファリンとリファンピシンを併用していた方。

◆研究に使用される情報◆

ワルファリンおよびリファンピシンの服用病名、年齢、性別、体重、その他の併用薬、血液凝固能などの各種検査の結果、出血の有無、脳梗塞など、併用期間およびそれ以降に発症した疾患の有無、その臨床転帰

◆情報の研究利用開始日◆

2020年8月21日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

薬剤部 研究責任者 赤木 晋介

E-mail: kenkyu★chnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明